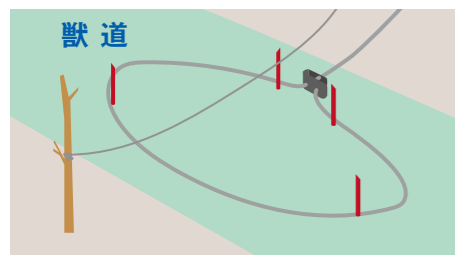


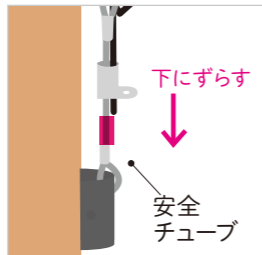
## 補助&カモフラージュ

### 9.くくり輪に木の枝を刺します。



輪の内側4箇所  
木の枝を刺します。  
罠の作動時にワイヤー  
の補助になります。

### 10.安全チューブを外す。



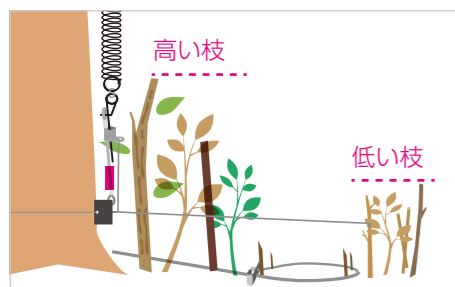
ピンクの安全チューブを下にずらして  
チンチロの足から外します。

※スリーブがチンチロから外れると  
罠が作動します。

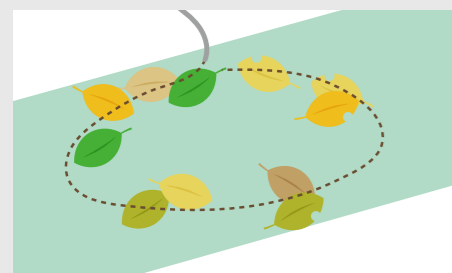
**設置完了**

### 11.障害物を置く

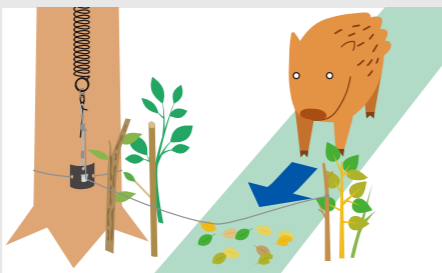
前足がくくり輪の中を通るように障害物(枝)を罠の周りに刺します。  
障害物(枝)は木側を高め、竹串側を低めに設置します。  
木側を高くすることで、障害物を避けながら歩くように仕向けます。  
また、獣道を狭くして歩けるスペースをなるべく少なくすると良いです。



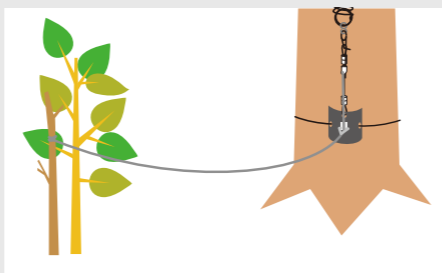
### 12.カモフラージュします。 ※記載しているのは1例です。



くくり輪部分のワイヤーを落ち葉で  
隠す場合もあります。



引きバネは獲物の進行方向から見え  
ないように設置すると良いです。



蹴糸の小枝(又は竹串)は見えないよう  
にカモフラージュすると良いです。

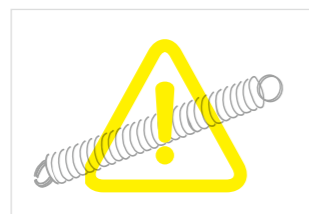
※罠は当社製品を基本として、購入された方の独自のやり方で、  
工夫・改良しながら捕獲してください。



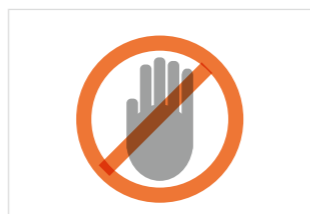
### ■ ご使用上の注意事項・その他



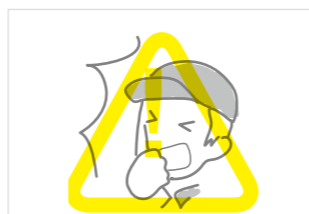
1. 獣類捕獲用以外の用途に  
使用しないでください。



2. 引きバネはフックを必ず  
もって引っぱり、最大引っぱ  
り長以上にならないようお  
使いください。



3. 罠設置後、罠に  
触ったり動かしたりしな  
いでください。



4. バネの作動範囲に頭を  
入れないでください。

※その他補給部品の販売も致しています。ご不明な点がございましたらお気軽にお尋ねください。

※罠は商品特性上、野外に長時間放置するものです。製造上の不具合の場合を除き保証はございません。

製品の強度は充分に有りますが、設置する場所地域条件、捕獲した獲物による衝撃などで短期間で破損破壊する場合があります。

当社バネ製品には、PL法に基づく製造物責任保険に加入してあります。※当社バネの破損破壊が原因での傷害が対象です。

商品のお問い合わせは  
こちらまでご連絡ください

イノシシ、シカ専用のくくり罠専門店  
**オーエスピー商会**  
創業 昭和47年

TEL:097-523-0707 (代)  
(営業時間:9:00~17:00)

URL: <http://www.osptrap.co.jp/>



# B式トラップ取扱説明書

オーエスピー商会のB式トラップを  
お買い上げいただきまして、誠に有難うございます。

B式トラップは引きバネ方式のワナです。  
コンパクトで持ち運びやすく、穴を掘らずに設置が  
出来るため、ニオイに敏感な獲物にも効果的です。

同梱されている商品に不足がないかご確認ください。  
不足がある場合は裏面にある連絡先にご連絡ください。



### B式トラップの部品

1. 引きバネ:B-2 + チンチロ
2. チンチロ補助具
3. B式用仕掛けワイヤー
4. 竹串(2本)



### 針金

※別途用意ください。  
・#20(太)  
・#28(細)

※ご使用になる前に必ずお読みください※

1. 製品が届いたら「B式トラップ取扱説明書」を読み、設置の仕方等をご確認ください。
2. 不注意があると大怪我をしますので、取り扱いに十分お気をつけください。慣れてきた時ほど、大ケガをしたり他人にケガをさせたりすることがあります。十分なご注意を払われて使用されます様、お願い致します。
3. 【追加工禁止】引きバネ本体の切断、溶接などの改造はおやめください。その周辺の強度が落ち、折れる原因となります。
4. 設置は、各県の条例や監督官庁の指導、所属猟友会の規定・指導のもと行ってください。

### 準備するもの

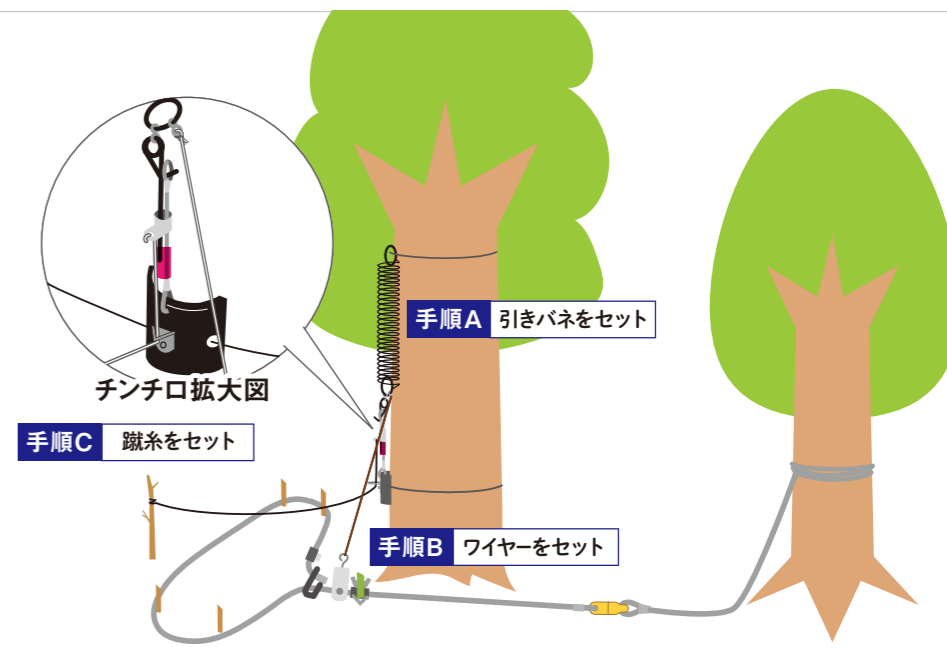
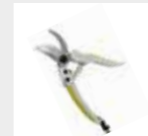
・ペンチ



・ニッパー



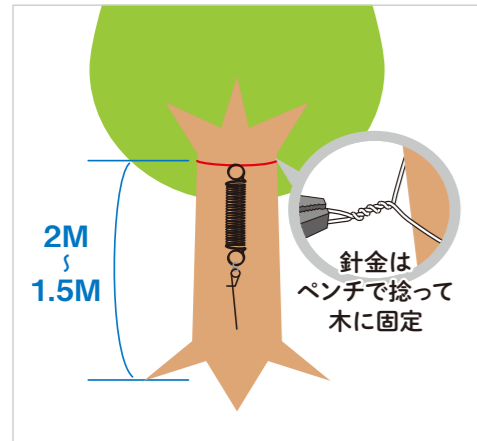
・根切り



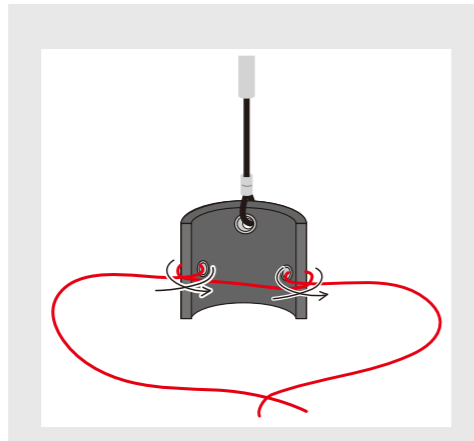
# 設置方法について

## 手順A 引きバネをセットします

1. 木に引きバネをくくります。 2. チンチ口補助具を木にくくります。

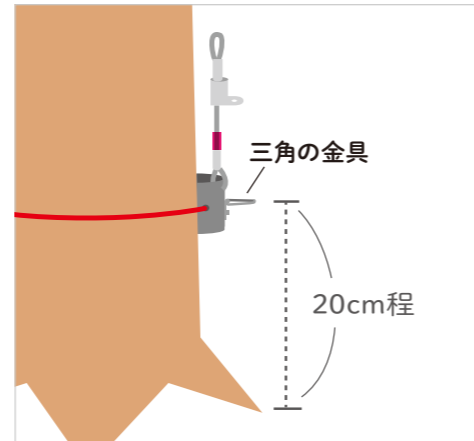


木の高さ1.5m~2mあたりに、引きバネを針金#20(太)でくくります。  
(チンチ口が下に垂れるようにセット)



チンチ口補助具に針金#20(太)を通します。

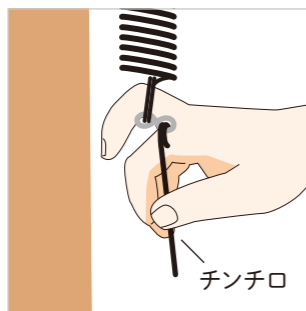
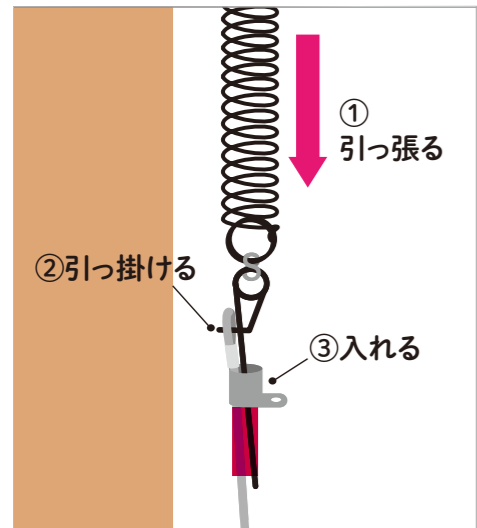
※針金を通す時、穴に針金をくりと一回転させて通すと、チンチ口補助具の位置が固定しやすいです。



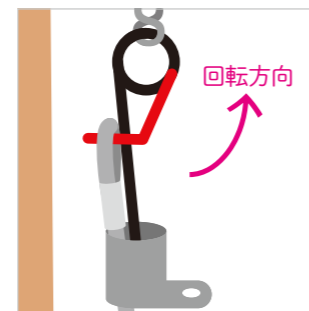
チンチ口補助具が動かないように、しっかりと木の幹に固定します。

※高さは補助具の「三角の金具」が地上から20cm程度

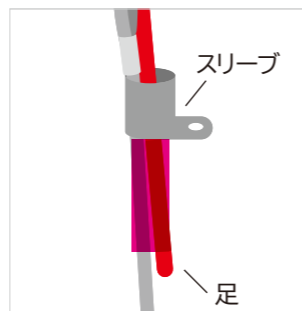
- 3.引きバネを引っ張り、チンチ口をチンチ口補助具にセットします。



①引っ張る  
引きバネ下部の輪に人差し指を入れ、チンチ口を持ちつつ下に引っ張ります。



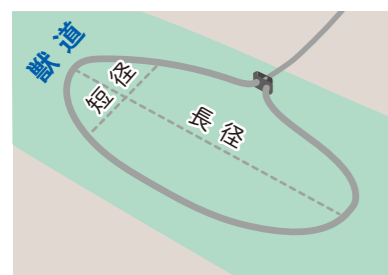
②引っ掛ける  
チンチ口のツノをチンチ口補助具の上部の輪に引っ掛けます。  
※チンチ口の足の回転方向にご注意ください。



③入れる  
スリーブをチンチ口の足に通します。安全チューブをチンチ口にセットします。

## 手順B ワイヤーをセットします

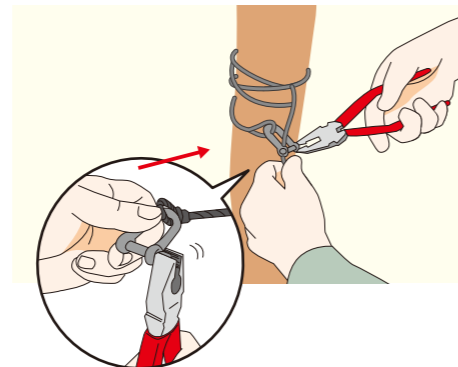
- 4.くくり輪の大体の位置を決めます。 5.後ろワイヤーを木にくくります。



くくり輪は獣道に対して縦長に楕円になるようセットします。

※規制のある地域では、短径を規制サイズでセットしてください。

例)長径 50~60cm  
短径 20~25cm

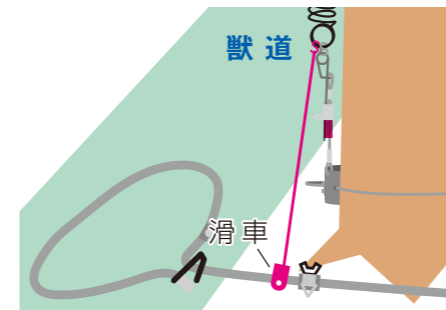


後ろ側のワイヤーを近くの別の木に結びます。

(別の木が無ければ引きバネ等をセットした木に結束でも可)

ワイヤーの切断の確率を下げるために、出来るだけ短い距離で結束してください。(余ったワイヤーはしっかり木に巻き付けてください。)

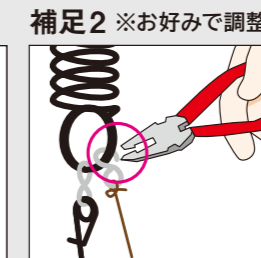
- 6.引きバネと滑車を結びます。



滑車についてるワイヤーのS字フックを引きバネの輪にかけます。

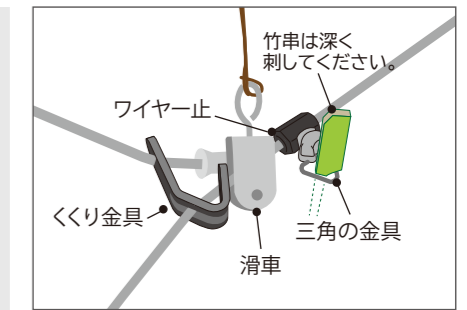


補足1  
ワイヤーの長さはコブを作る等、丁度いい長さに調整をしてください。



補足2 ※お好みで調整  
S字フックをペンチで加締めると空ハジキが少ないです。※そのかわりバネも引っ張られます。

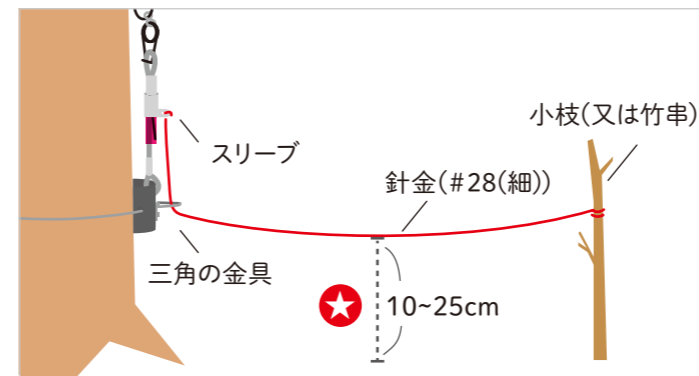
- 7.ワイヤー止の位置調整をします。



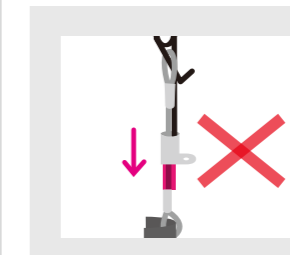
各部品が隣接するように位置調整し、ワイヤー止の三角の金具に竹串を刺し固定します。

## 手順C 蹴糸をセットします

- 8.チンチ口補助具に針金を通し、蹴糸をセットします。



蹴糸(針金#28(細))をチンチ口補助具のスリーブに巻き、三角の金具に通し、小枝(もしくは竹串)に巻きつけ蹴糸をセットします。



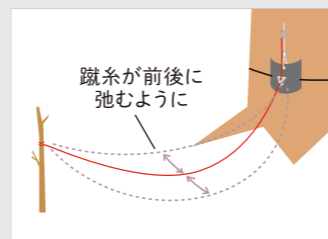
※注意※

蹴糸をセットする際はチンチ口がスリーブから外れないように気をつけてください。  
※セット完了ではありません。

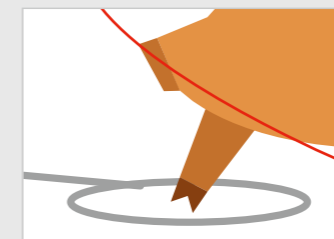
## 重要

重要なのはくくり輪、蹴糸、引きバネの位置関係です。

くくり輪と蹴糸の関係 …蹴糸が動いたときにくくり輪の中に獲物の足が地面についていること  
引きバネ部 …獲物に見つからないようにセット



蹴糸はクモの糸のようにゆったりとセットすると獲物に気づかれにくいです。



鼻先に蹴糸があたるようにくくり輪と蹴糸を設置します。(猪は鼻先の下に前足が来ます)

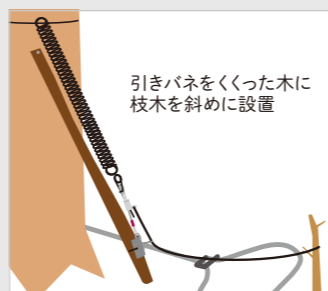
## ★蹴糸の高さについて

### イノシシの場合

低い(10~15cm程度) :小物を狙う場合(空ハジキに注意)  
高い(25cm程度) :大物を狙う場合  
さらに高い(60cm程度) :たてがみに当てる

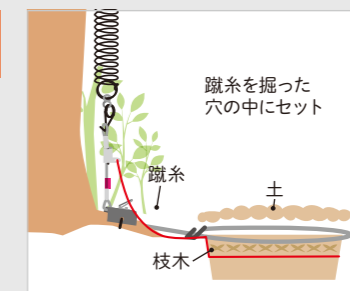
### シカの場合

くくり輪の内側で、足先が蹴糸に触れるよう位置を調整します。



## 名人の設置例1

斜めに固定した枝木に引きバネを添わせるように設置。立ち木の低い位置でも引張長を稼げます。また枝木がカモフラージュになります。



## 名人の設置例2

枝木の下にある蹴糸を踏み込むことで罠が作動。獲物に気づかれにくいように全てカモフラージュします。

くくり輪、蹴糸、引きバネの設置の仕方をご自身で研究するとよく捕れるようになります。